

「体の具合がおかしい」と感じたら パースで

はじめての病院

異国の地で不安を感じる方も多いかもしれませんが、パースで病院にかかるのは難しいことではありません。今特集では、皆さんの不安を取り除くため、オーストラリアの医療からパースでの病院の行き方や薬局について紹介します。

取材協力：日本語医療センター (International Medical Services) / パース・メディカル・センター (Perth Medical Centre) /
ファーマシティ・ガーディアン・ファーマシー (Pharmacy Guardian PHARMACY) / フレンドリーズ・ケミスト・パース (Friendlies Chemists Perth)

オーストラリアの医療制度

オーストラリアの医療制度は、日本の医療制度とは異なります。「体の具合がおかしい」と感じたら、症状に関わらず GP (General Practitioner) と呼ばれる一般開業医で診察を受けます。事故や緊急を要する場合を除き、一般開業医からの紹介なしでは、専門医や他の病院に行くことはできません。

【一般開業医 General Practitioner】

専門医に直接行くことができないオーストラリアでは、GP (一般開業医) が窓口となります。GP では専門医と異なり、歯科以外の全ての診察を受けることができます。

【専門医 Specialist】

GP での治療が困難な場合、GP から紹介を受けて専門医で診察を受けます。

「体の具合がおかしい」と感じたら…

通常、紹介を受けずに専門医へは通院できない。

紹介を受けて各科専門医へ

GP
一般開業医

Specialist 専門医

内科医

外科医

皮膚科医

耳鼻
咽喉科医

眼科医

など